

「体育施設（豊橋市岩田総合球技場等）」に係る指定管理者候補者の選定について

1. 施設の名称

豊橋市岩田総合球技場等（豊橋市民球場、豊橋市民球技場、豊橋市民庭球場、豊橋市民クラブハウス、豊橋市万場調整池庭球場）

2. 応募団体数

1 団体 1 グループ

3. 指定管理者候補者

グループ名：豊橋スポーツパートナーズ

代表者

団体名：公益財団法人豊橋市体育協会

代表者：理事長 佐藤 元英

所在地：豊橋市岩田町 1 番地の 2

構成員

団体名：サーラススポーツ株式会社

代表者：代表取締役 澤井 成人

所在地：静岡県浜松市中区砂山町 1 1 0 7 番地

構成員

団体名：特定非営利活動法人アンドエス

代表者：理事長 菅沼 卓徒

所在地：豊橋市下条西町字杉本 1 4 7 8 番地

4. 選定理由

(1) 選定委員会での選定基準、評価結果

評価項目	配点	候補者	A
A 管理運営にあたっての基本方針 ①基本方針 ②成果目標と自己評価 ③社会的責任	30	25.5	24
B 管理運営に関する具体的事項 ①管理運営業務 ②利用者サービス ③人員・責任体制及び人材育成 ④施設の維持管理 ⑤危機管理対策	40	34.4	32.9
C 施設経営に関する事項 ①コストの縮減	20	17.36	18.5
D 団体の実績及び能力 ①組織基盤、経営状況 ②類似業務の運営実績	10	9.75	8
合計	100	87.01	83.4

※点数は、各委員の平均値

(2) 選定の理由

提案の内容については、以下の点で当該選定基準に最も適合していると認められました。

①管理運営の基本方針及び具体的事項について

- ・施設の特徴を活かし、ライフステージや個々のレベル、専門性に対応した各種教室やイベントを展開し、より多くの市民が進んでスポーツに参加する取り組みがなされていること。
- ・全国大会規模のハイレベルなスポーツ大会を誘致し、市民に「みるスポーツ」の機会の提供を行う取り組みがなされていること。

②施設経営について

- ・ファシリティマネジメントの視点を取入れ、職員による日常点検や修繕の内製化など施設のライフサイクルコスト縮減が図られていること。
- ・プロ野球セ・リーグ公式戦やJFL公式戦などハイレベルな大会を開催する施設として、専門業者と連携した適切な維持管理についての方策がとられていること。

③団体の実績及び能力について

- ・平成18年より岩田総合球技場および万場調整池庭球場を指定管理者として管理しており、実績を十分に有していること。

以上、すべての評価項目において、選定基準に適合しており、各委員の得点の合計において最も高く評価されたため、当該施設の指定管理者にふさわしいと認められました。

5. 選定委員会

区分	氏名	専門分野
委員長	後藤 勝正	健康科学（豊橋創造大学副学長）
委員	谷中 緑	社会教育（社会教育審議会委員）
委員	元 晶焔	スポーツ経営学（愛知大学教授）
委員	太田 智美	経理・財務（税理士）
委員	田中 久雄	内部（文化・スポーツ部次長）

6. 指定期間

令和4年4月1日から令和9年3月31日まで（5年間）

※令和3年12月市議会での審議、議決を経て指定管理者に指定されます。

7. 選定の経過

募集要項配布期間	令和3年7月15日から7月30日まで
説明会	令和3年8月3日
申請書類の受付期間	令和3年8月30日から9月10日まで
指定管理者候補者選定委員会	令和3年9月28日、10月13日

問合せ先
豊橋市文化・スポーツ部
「スポーツのまち」づくり課
電話 0532(51)2864